

第 3 章 保 健

第 1 節 母子保健

1 母子保健対策

表 1 管内市町別母子保健対策

(平成 28 年度)

		かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
妊娠届	窓 口	ほのぼの健康館	健康センター松任、 鶴来保健センター	健康推進課 (保健センター内)	健康こども課	保健センター
	保 健 指 導 の 実 施 等	パンフレット配布、アンケート実施、保健師・栄養士が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師・栄養士が面接	パンフレット配布、アンケート実施 保健師・栄養士が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師が面接
妊婦教室 両親学級		○	○	○	○	○
妊産婦訪問		面接等で把握したハイリスク妊婦や医療連携のあったケース、産婦全数	若年・高齢初産婦多胎妊婦、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	若年・高齢初産婦、多胎妊婦、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	面接等で把握したハイリスク妊婦や医療連携のあったケース、産婦全数	面接等で把握したハイリスク妊婦や医療連携のあったケース、産婦全数
出生届	窓 口	市民課、七塚・高松サビセンター	市民課	市民課	町民課	住民課
	保 健 指 導 の 実 施 等	母子健康手帳の情報 をもらう		母子保健事業のチラシを配布(必要時保健センターへ)	母子保健制度を説明(健康こども課にて)	新生児訪問実施案内を配布
新 生 児 訪 問		全数訪問	全数訪問	全数訪問	全数訪問	全数訪問
母 子 管 理 カ ー ド 作 成 時 期		妊娠届出時	妊娠届出時	妊娠届出時	出生届出時	出生届出時
乳 幼 児 健 診 ・ 相 談 *1	1～2ヶ月	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月以内)	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月以内)
	3ヶ月					
	4ヶ月	◎	◎	◎	◎	◎
	5ヶ月					○
	6ヶ月	○				
	7ヶ月		○	○	○	
	8ヶ月					
	9ヶ月	●(9～11ヶ月)			●(9～11ヶ月)	●(9～11ヶ月)
	10ヶ月	○	○	○		
	11ヶ月		●(9～13ヶ月以内)	●(11～12ヶ月以内)		
	12ヶ月					
	1歳6ヶ月	◎	◎	◎	◎	◎
2歳	○	○		○		
3歳	◎	◎	◎	◎	◎	
5歳	-	-	-	-	◎	

*1 ◎は健診、○は相談、●は医療機関委託健診

	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
両親学級 妊婦教室	マタニティ教室 保健師・栄養士コース：年4回 助産師コース：年4回 場所：ほのぼの健康館	もうすぐママの健康教室 基礎編：年12回 実践編：年6回 場所：健康センター松任、鶴来保健センター	プレパパママクラス 第1回：年14回 第2回：年6回 場所：保健センター	新米パパママ教室 回数：年4回 場所：福祉センター内親子サロン マタニティ教室 回数：年4回 場所：福祉センター内保養室	ハッピープレママセミナー 夏期コース：1コース4回 冬期コース：1コース3回 場所：保健センター ヤングママセミナー 対象：若年妊産婦 回数：月1回 場所：保健センター

	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
乳幼児相談 要経過観察の教室等	子育て相談 対象：乳幼児 回数：月2回 場所：ほのぼの健康館 ごっくん教室(離乳食) 対象：6ヶ月児(予約) 回数：月1回 場所：ほのぼの健康館 はいはい教室(育児) 対象：10ヶ月児 回数：月1回 場所：ほのぼの健康館 ビーバー教室(虫歯予防) 対象：2歳3ヶ月児 回数：月1回 場所：ほのぼの健康館 心と言葉の発達相談 対象：要観察児(予約) 回数：月1回 場所：ほのぼの健康館 遊びの教室 対象：要観察児、育児不安のあるもの 回数：月2回×2コース 場所：ほのぼの健康館	母子相談 対象：乳幼児 回数：月3回 場所：健康センター松任、鶴来保健センター もぐもぐ相談(離乳食) 対象：7ヶ月児(予約) 回数：月2回 場所：健康センター松任、鶴来保健センター 10ヶ月児相談 対象：10ヶ月児 回数：月3回 場所：健康センター松任、鶴来保健センター 2歳児相談 対象：要観察児(個別通知) 回数：年18回 場所：健康センター松任、鶴来保健センター 幼児相談 対象：発達・言語の要観察児、育児不安(予約) 回数：必要時 場所：健康センター松任、鶴来保健センター あそびの教室 対象：要観察児 回数：月4回 場所：福祉ふれあいセンター(発達相談センター管轄で実施)	7ヶ月児相談 対象：7ヶ月児 回数：月2回 場所：保健センター 10ヶ月児相談 対象：10ヶ月児 回数：月2回 場所：保健センター 幼児発達相談 対象：心身の発達の遅れがある児(予約) 回数：年36回 場所：子育て支援センター菅原	赤ちゃん子ども相談 対象：乳幼児 回数：月1回 場所：福祉センター内親子サロン ほのぼのサロン 対象：7ヶ月児 回数：月1回 場所：福祉センター内親子サロン なかよしサロン 対象：2歳4ヶ月児 回数：2ヶ月に1回 場所：福祉センター内親子サロン 幼児こころと言葉の発達相談 対象：言葉の遅れや発達面で気になる児(予約) 回数：月1回 場所：福祉センター 遊びの教室 対象：要観察児、育児不安のある者 回数：月1回 場所：福祉センター内親子サロン	ひよこっこサークル(離乳食教室) 対象：5~6ヶ月児(予約) 回数：2ヶ月に1回 場所：保健センター ベビーマッサージ 対象：乳児(予約) 回数：月1回 場所：保健センター 幼児発達相談 対象：言語の遅れ、発達障害の疑いのある幼児(予約) 回数：月1~2回 場所：保健センター あいうえ教室(ことばの教室) 対象：言語発達などの遅れのある幼児 回数：月1回 場所：保健センター 5歳児事後相談 対象：発達障害児など心理相談の必要性のある保護者 回数：年3回 場所：保健センター 年長児保護者相談会 対象：発達障害などの保護者 回数：年1回 場所：保健センター あいうえ交流会 対象：小学生の発達障害などの保護者 回数：年1回 場所：保健センター

2 相談・訪問指導

表2 対象別相談訪問指導状況

(平成28年度)

区分			妊産婦		新生児 (未熟児除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児除く)		幼児		その他		計	
			実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
石川 中央	相談	来所	147	237	0	0	0	0	2	2	1	10	387	757	537	1,006
		電話	282	1,021	0	0	0	0	1	2	1	37	137	363	421	1,423
	訪問指導	8	10	1	1	0	0	2	2	0	0	3	7	14	20	
河北 地域 センター	相談	来所											122	170	122	170
		電話											50	124	50	124

平成24年度より、訪問業務等を石川中央保健福祉センター（本所）に集約

3 健やか妊娠育児支援強化事業

多胎妊娠や若年妊娠等のハイリスク妊娠に対して、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により、妊娠の早期から出産後の育児に至る経過を支援することにより、保護者の育児不安の軽減と子どもの健やかな成長を促すことを目的とする。

表3-1 多胎妊婦教室

(平成28年度)

事業名	日時及び会場	対象	内容	従事者	参加者延数
二人っ子・三人っ子のママのつどい (年3回)	平成28年7月12日(火) 平成29年2月21日(火) 白山市子育て支援センター げんきっこ 平成28年10月17日(月) 野々市子育て支援 センター菅原	白山市・野々市 町在住の多胎妊 婦	講話 「多胎妊娠中の過ごし方 等について」 座談会、先輩ママとの交流 実技「腹帯の着脱等」 子育て支援センター見学	保健所保健師 市町保健師 助産師 子育て支援センター所長	妊婦 4人 乳幼児 2人 ピアサポーター2人

表3-2 多胎児育児支援教室

(平成28年度)

事業名	日時及び会場	対象	内容	従事者	参加者延数
二人っ子・三人っ子のママのつどい (年3回)	平成28年7月11日(月) かほく市子育て支援センター 平成28年9月21日(水) 津幡町児童センター 平成29年2月13日(月) 内灘町保健センター	かほく市、津幡 町、内灘町在住 の多胎妊婦及び 3歳未満の多胎 児とその保護者	講話・座談会 「妊娠中の過ごし方・多胎 児の育児等」	保健所保健師 市町保健師等 助産師 母子保健推進 員・保育ママ 保育士 子育て支援センター職員	妊婦 2人 産婦 9人 乳幼児 16人 ピアサポーター1人

表3-3 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 紹介経路別妊娠週数 (平成28年度)

紹介経路		20週未満	20～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36週～	産婦	計
石川中央	市 町	18	1	0	1	1	0	32	53
	その他							1	1
	医療機関	15	4	7	4	6	2	225	263
計		33	5	7	5	7	2	258	317

表3-4 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 リスク要因別件数 (複数計上あり) (平成28年度)

		リスク要因	妊婦	産婦	計
石川中央	多胎	双子	17	12	29
		三つ子以上	1	1	2
	若年	15歳以下			
		15～19歳	8	14	22
	高齢	35歳以上	0	7	7
		40歳以上	1	4	5
	未婚		13	15	28
	母の身体的疾病		6	16	22
	母の精神的疾病		10	23	33
	産婦一般健診でEPDS高得点			130	130
	その他 (育児不安等)		27	164	191
計			83	386	469

表3-5 未熟児等母乳哺育支援事業実施数 リスク要因別 (平成28年度)

		リスク要因	実人員	実施回数
石川中央		未熟児	5	9
		多胎児	1	2
		ハイリスク産婦	20	31
		その他	8	13
計			34	55

4 母親のメンタルヘルス支援事業

母親の育児不安や産後うつ病等の状況を早期に捉えて、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により支援するとともに、妊産婦の心のケアが実施できる体制を整備し、親と子の健やかな成長を促すことを目的とする。

表4-1 産婦一般健康診査におけるEPDS実施状況 (平成28年度)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
産後1ヶ月健診受診者数:a	2,080	244	793	578	285	180
EPDS実施者数:b	2,080	244	793	578	285	180
率 (b/a*100)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
EPDS9点以上者数:c	197	20	87	57	21	12
率 (c/b*100)	9.5	8.2	11.0	9.9	7.4	6.7

表4-2 要支援者の把握経路及び支援状況 (平成28年度)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	石川中央保健福祉センター
要支援対象者数	451	35	107	92	12	36	169
支援実人数	451	35	107	92	12	36	169
市町・保健福祉センターのみでの支援	450	35	107	92	12	35	169
他機関に紹介	1	-	-	-	-	1	-

表4-3 母子保健支援事例検討会開催状況 (市町主催) (平成28年度)

	管内	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
開催回数	68	12	23	8	13	12

※個別事例検討会を含む

5 講演会・連絡会等

講演会や連絡会等を開催することによって、管内の連携体制の構築を図ることを目的とする。

表5-1 連絡会・検討会

事業内容	実施月日 開催場所	参集者	目的	会議内容	出席 人数
母子保健 担当者連絡会	平成28年12月2日 石川県庁行政庁舎 8階 811会議室	市町、保健所	母子保健対策の現状と課題を共有し、事業の効率的・効率的推進を図ることを目的とする。特に、発達や発育、育児支援について焦点を当てる。	<p>発達が遅れている児に対し、母子保健としてのかかわりを考える</p> <p>(1) 講義「発達障害児を持つ親の聞き取り調査から」 講師：県発達障害支援センター 主幹 北野浩子氏</p> <p>(2) 情報交換 ・発達障害を疑った場合の支援の方法（精検時期、教室、支援機関等） ・母子保健のケース支援について（ケースの進行管理、ケース会議の方法等）</p> <p>(3) 話題提供「石川県立盲学校のご紹介」 石川県立盲学校 教育相談担当 楠樹里氏</p>	17人

第2節 感染症

1 結核予防

(1) 新登録状況

表1 新登録状況（市町別・年齢別）

（平成28年）

	総数	活動性結核					罹患率 (人口10万 対)	潜在性 結核 感染症 治療中 (別掲)	
		肺結核活動性				肺外 結核 活動性			
		総数	喀痰塗抹 陽性	その他の 結核菌 陽性	菌陰性・ その他				
管内計	21	15	3	11	1	6	8.0	3	
市町別	かほく市	3	3	-	3	-	-	8.8	1
	白山市	8	7	1	5	1	1	7.3	2
	野々市市	4	2	1	1	-	2	7.2	-
	津幡町	5	2	1	1	-	3	13.5	-
	内灘町	1	1	-	1	-	-	3.7	-
年齢別	29歳以下	1	1	-	1	-	-	1.3	-
	30～39歳	2	2	-	1	1	-	6.3	-
	40～49歳	1	1	-	1	-	-	2.5	-
	50～59歳	3	2	-	2	-	1	10.0	1
	60～69歳	1	1	-	1	-	-	2.7	1
	70歳以上	13	8	3	5	-	5	30.7	1

表2 肺結核塗抹陽性者初回治療コホート

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
治療成功割合	66.67	76.92	73.52	63.64	40.00	40.00	38.46	81.8
治療失敗脱落中断割合	0	0	0	0		0	7.69	0
死亡割合	8.33	23.08	11.76	18.18	26.67	20.00	15.38	18.2
情報不明割合	1.82	0	3.61	0	6.67	0	7.69	0

(3) 定期健康診断実施状況

表3-1 定期健康診断状況

(平成28年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	検査内容			患者 発見数	発病の 恐れのある者
				ツ反	間接撮影	直接撮影		
事業主	11,264	10,684	94.9		3,040	7,644	-	-
学校長	4,835	4,793	99.1		3,219	1,574	-	-
施設長	5,047	1,702	33.7		751	951	-	-
市町長	61,423	15,040	24.5		3,672	11,368	-	-
合計	82,569	32,219	39.0	-	10,682	21,537	-	-

表3-2 定期健康診断状況(市町別)

(平成28年度)

区分		対象者	受診者	受診率 (%)	患者発見数	発病の恐れのある者
一般住民 検診	管内	61,423	15,040	24.5	0	0
	かほく市	10,207	3,750	36.7	0	0
	白山市	29,004	3,141	10.8	0	0
	野々市市	8,059	3,505	43.5	0	0
	津幡町	8,386	2,262	27.0	0	0
	内灘町	5,767	2,382	41.3	0	0

(4) 接触者健診

表4 接触者健診

(平成28年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	保健所実施分				医療機関委託				実施分 その他	発見患者 数	発病の 恐れ	
				延 (実)	検査内容内訳			延 (実)	検査内容内訳						
					QFT	撮間 影接	撮直 影接		ツ反	R I A G	撮間 影接				撮直 影接
患者家族	38	38	100.0	32 23	32			6 5	-	1	-	5	-	-	1
その他	105	101	96.2	72 52	72	-	-	31 25	3	10	-	18	25	-	2
合計	216	212	98.1	104 75	104	-	-	37 30	3	11	-	23	25	-	3

(5) 管理検診

表5 管理検診

(平成28年度)

対象者数	受診者数	受診率 (%)	受診機関			要医療者数	要医療率	再発の 恐れのある者
			保健所	委託医療 機関	その他			
83	82	95.1	-	51	31	-	-	-

(6) 結核対策特別促進事業

表6 結核対策特別促進事業内容一覧

(平成28年度)

事業名	事業の目的	実施期間 (日時)	対象	内容
医師研修会	診断治療にあたる医師に対し、最近の結核医療についての知識の普及を図り、適切な結核医療を推進する。	10月21日(金) 19:00～21:10	対象者 結核医療に携わる 医師 参加者：38人	講演 「結核の診断と治療～合併症のある患者の 治療を含めて～」 講師：公益財団法人結核予防会 結核研究所 伊藤邦彦先生
普及啓発 事業	結核に対する正しい知識を普及し、地域における結核予防の推進を図る。	11月10日(火) 13:30～16:00	対象者 高齢者福祉施設等 関係職員、市町関係 職員等 参加者：101人	講話 「知っておきたい結核対策のポイント」 講師：石川中央保健福祉センター職員

2 感染症予防

平成11年4月から施行された「感染症の予防及び感染症の患者に関する法律(以下感染症新法)」は、感染症の予防及びそのまん延の防止を目的として国及び地方公共団体が感染症をめぐる状況の変化や感染症の患者等が置かれてきた状況を踏まえ、これらの者の人権に配慮しつつ、総合的かつ計画的に対策を推進することを基本理念としている。さらに平成15年11月、近年の海外における感染症の発生状況や国際交流の進展、保健医療を取り巻く環境の変化を踏まえ、検疫体制の強化、緊急時における国内感染症対策の強化、動物由来感染症対策の強化を目的として、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び検疫法の一部を改正する法律(以下改正法)」が施行された。また、平成18年6月にインフルエンザ(H5N1)が指定感染症として定められている。

さらに、平成18年10月には、病原体等の管理体制や感染症をめぐる環境の変化、結核対策における見直しの必要性から、病原体等の管理体制の確立、感染症分類の見直し、結核予防法を廃止し感染症法に統合、患者の人権尊重のための手続きの改善、感染症に関する情報公開・収集について、法改正がなされ、平成19年4月(病原体等の管理体制については平成19年6月)に施行された。改正法では、感染症新法における感染症の類型区分をさらに見直し、一類感染症に南米出血熱を追加し、二類感染症に重症急性呼吸器症候群を位置づけ、結核を追加し、三類感染症にコレラ、細菌性赤痢、腸チフス、パラチフスを位置づけた。

保健所では、医師の届出に基づき、感染源等の調査や二次感染予防のための指導を行っている。また、地域での研修会や健康教育を通して、関係機関が感染症について知識を持ち、感染症予防及び感染症発生時に適切な対応ができるよう支援している。

(1) 感染症発生状況(一類・二類・三類・四類・五類：全数把握)

表1 一類・二類・三類感染症の発生状況(年次別発生件数)

疾患別		年												
		19	20	21	22	23	24	25	26	27	28			
一類 感染症	1	エボラ出血熱												
	2	クリミア・コンゴ出血熱												
	3	痘そ												
	4	南米出血熱*												
	5	ペスト												
	6	マールブルグ病												
	7	ラッサ熱												
	8	新型インフルエンザ(A/H1N1)												
二類 感染症	1	急性灰白髄炎												
	2	結核*	35	32	48	49	60	33	39	37	29	25		
	3	ジフテリア												
	4	重症急性呼吸器症候群												
	5	中東呼吸器症候群												
	6	鳥インフルエンザ(H5N1)												
	7	鳥インフルエンザ(H7N9)												
三類 感染症	1	コレラ												
	2	細菌性赤痢	1	1	2									
	3	腸管出血性大腸菌感染症	39	37	15	26	18	8	13	4	5	6		
	4	腸チフス												
	5	パラチフス												

*平成19年4月の感染症新法の改正により新たに全数把握の対象となった疾患

(結核については平成19年4月からの集計である。)

平成11年3月以前は伝染病予防法等の法律、平成11年4月から平成15年11月までは感染症新法、平成15年11月及び平成19年4月以降は改正法に基づく届出による。

表2 四類・五類感染症（全数把握）の発生状況（石川中央管内・年次推移）

疾患別		年	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
四 類 感 染 症	1	E 型 肝 炎							1		2	2
	2	ウエストナイル熱										
	3	A 型 肝 炎	1									
	4	エキノкокクス症										
	5	黄 熱										
	6	オウム病										
	7	オムスク出血熱*										
	8	回 帰 熱										
	9	キャサヌル森林病*										
	10	Q 熱										
	11	狂 犬 病										
	12	コクシジオイデス症										
	13	サ ル 痘										
	14	ジカウイルス感染症										
	15	重症熱性血小板減少症候群										
	16	腎症候性出血熱										
	17	西部ウマ脳炎*										
	18	ダニ媒介脳炎*										
	19	炭 疽										
	20	チクングニア熱										
	21	つ つ が 虫 病										
	22	デ ン グ 熱										
	23	東 部 ウ マ 脳 炎 *										
	24	鳥インフルエンザ										
	25	ニパウイルス感染症										
	26	日 本 紅 斑 熱										
	27	日 本 脳 炎										
	28	ハンタウイルス 肺 症 候 群										
	29	B ウ イ ル ス 病										
	30	鼻 疽 *										
	31	ブ ル セ ラ 症										
	32	ベネズエラウマ脳炎*										
	33	ヘンドラウイルス 感 染 症 *										
	34	発 し ん ち フ ス										
	35	ボ ツ リ ヌ ス 症										
	36	マ ラ リ ア										
	37	野 兎 病										
	38	ラ イ ム 病										
	39	リッサウイルス感染症										
	40	リフトバレー熱*										
	41	類 鼻 疽 *										
	42	レ ジ オ ネ ラ 症	2	3	1	3	7	1	2	5	4	5
	43	レプトスピラ症										
	44	ロッキー山紅斑熱*										

* 平成19年4月の感染症新法改正により新たに全数把握の対象となった疾患

平成11年3月以前は伝染病予防法等の法律、平成11年4月から平成15年11月までは感染症新法、平成15年11月及び平成19年4月以降は改正法に基づく届出による。

疾患別		年	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
五 類 感 染 症	1	アメーバ赤痢			2		1	1	2	3	1	1	
	2	ウイルス性肝炎		1						1			
	3	カルバペネム耐性腸管細菌感染症								1	1	3	
	4	急性脳炎	2		1	1	2				1		
	5	クリプトスポリジウム症											
	6	クロイツフェルト・ヤコブ病						1					
	7	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1		1	2	1		1	1	
	8	後天性免疫不全症候群											1
	9	ジアルジア症			1						1		
	10	侵襲性インフルエンザ菌感染症							1		1	1	
	11	侵襲性髄膜炎菌症											
	12	侵襲性肺炎球菌症							3	3	4	4	
	13	水痘（入院）										3	1
	14	先天性風しん症候群											
	15	梅毒		1	1	1	1		3	2	4	1	
	16	播種性クリプトコックス症											
	17	破傷風					1						
	18	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症											
	19	バンコマイシン耐性腸球菌感染症											
	20	風しん							3				
	21	麻しん*		3									
	22	薬剤耐性アシネトバクター感染症											

* 平成19年4月の感染症新法改正により新たに全数把握の対象となった疾患（結核については平成19年4月からの集計である。）

平成11年3月以前は伝染病予防法等の法律、平成11年4月から平成15年11月までは感染症新法、平成15年11月及び平成19年4月以降は改正法に基づく届出による。

(2) 感染症発生状況 (五類 定点把握)

ア 月別発生状況 (人数)

表3 小児科・内科・眼科疾患 (週報)

(平成28年)

感染症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
インフルエンザ	管内	283	2055	2082	306	10					24	56	442	5258
	県内	935	7347	6922	1274	66		5	6	1	47	314	1596	18513
RSウイルス感染症	管内	7	2		3					40	152	30	8	242
	県内	17	7	1	5	1	3	2	35	387	429	114	68	1069
咽頭結膜熱	管内	26	21	14	8	16	40	31	16	7	3	13	16	211
	県内	160	132	70	95	137	178	91	49	43	41	72	154	1222
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	管内	40	49	37	47	30	30	24	15	12	17	15	26	342
	県内	376	421	357	327	313	344	182	144	203	231	227	347	3472
感染性胃腸炎	管内	147	161	171	147	134	183	103	98	113	147	280	647	2331
	県内	681	585	684	568	439	601	395	305	511	522	1120	2349	8760
水痘	管内	9	5	4	1	6		3	3	19	12	14	42	118
	県内	35	41	40	25	32	18	22	15	62	35	39	107	471
手足口病	管内		2	1	1	3	4	13	30	26	28	21	8	137
	県内	4	3	5	1	4	10	38	77	160	136	56	22	516
伝染性紅斑	管内	1	5	38	35	20	35	18	8	3	1	1	1	166
	県内	38	55	121	79	48	72	33	14	4	4	6	2	476
突発性発しん	管内	18	12	8	29	23	37	25	27	22	19	16	20	256
	県内	37	32	35	60	55	81	63	55	62	56	47	61	644
百日咳	管内										1			1
	県内										1	2		3
ヘルパンギーナ	管内					1	10	39	79	26	11	4		170
	県内					6	52	275	346	218	37	10	1	945
流行性耳下腺炎	管内	114	100	69	74	88	76	31	31	42	34	36	25	720
	県内	394	313	280	246	200	193	120	125	192	93	81	63	2300
急性出血性結膜炎	管内													0
	県内													0
流行性角結膜炎	管内	7	3	3	1	1	2	6	4	2	7	1	2	39
	県内	14	8	8	4	3	4	9	8	7	11	3	12	91
細菌性髄膜炎	管内						2							2
	県内				2		2	1		1				6
無菌性髄膜炎	管内					2	2			1	1	2		8
	県内	1	1		1	2	4	2	1		1	2	2	17
マイコプラズマ肺炎	管内					1	3	7	1	3	5		1	21
	県内	20	22	34	14	14	25	22	24	41	50	47	46	359
クラミジア肺炎	管内													0
	県内													0
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	管内	1				2								3
	県内	1	2	4	14	7			1				1	30

表4 STD疾患・薬剤耐性菌感染症（月報）

（平成28年）

感染症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
性器クラミジア 感染症	管内	5	7	5	6	6	7	4	6	7	4	5	5	68
	県内	25	16	21	25	21	23	21	24	30	24	12	24	266
性器ヘルペス ウイルス感染症	管内						1	1	1			2		5
	県内	6	6	4	5	9	9	10	10	5	7	11	7	89
尖圭 コンジローマ	管内		1	1	1		2	8	2	1				16
	県内	5	5	7	4	3	10	12	3	9	7	4		69
淋菌感染症	管内	3	4	2	4	4	4	3	3	4	2	3	3	39
	県内	15	13	18	22	24	22	19	24	19	20	27	23	246
メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症	管内													
	県内													
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	管内													
	県内		1	1	1	2	4	1	3	1			2	16
薬剤耐性緑膿 菌感染症	管内													
	県内													
薬剤耐性アシネト バクター感染症	管内													
	県内													

※薬剤耐性アシネトバクター感染症は平成24年1月14日に5類感染症に追加された。

イ 疾患別発生状況（石川中央管内・定点あたり報告数）

図1 インフルエンザ・小児科定点把握疾患発生状況の月別推移（平成24～28年）

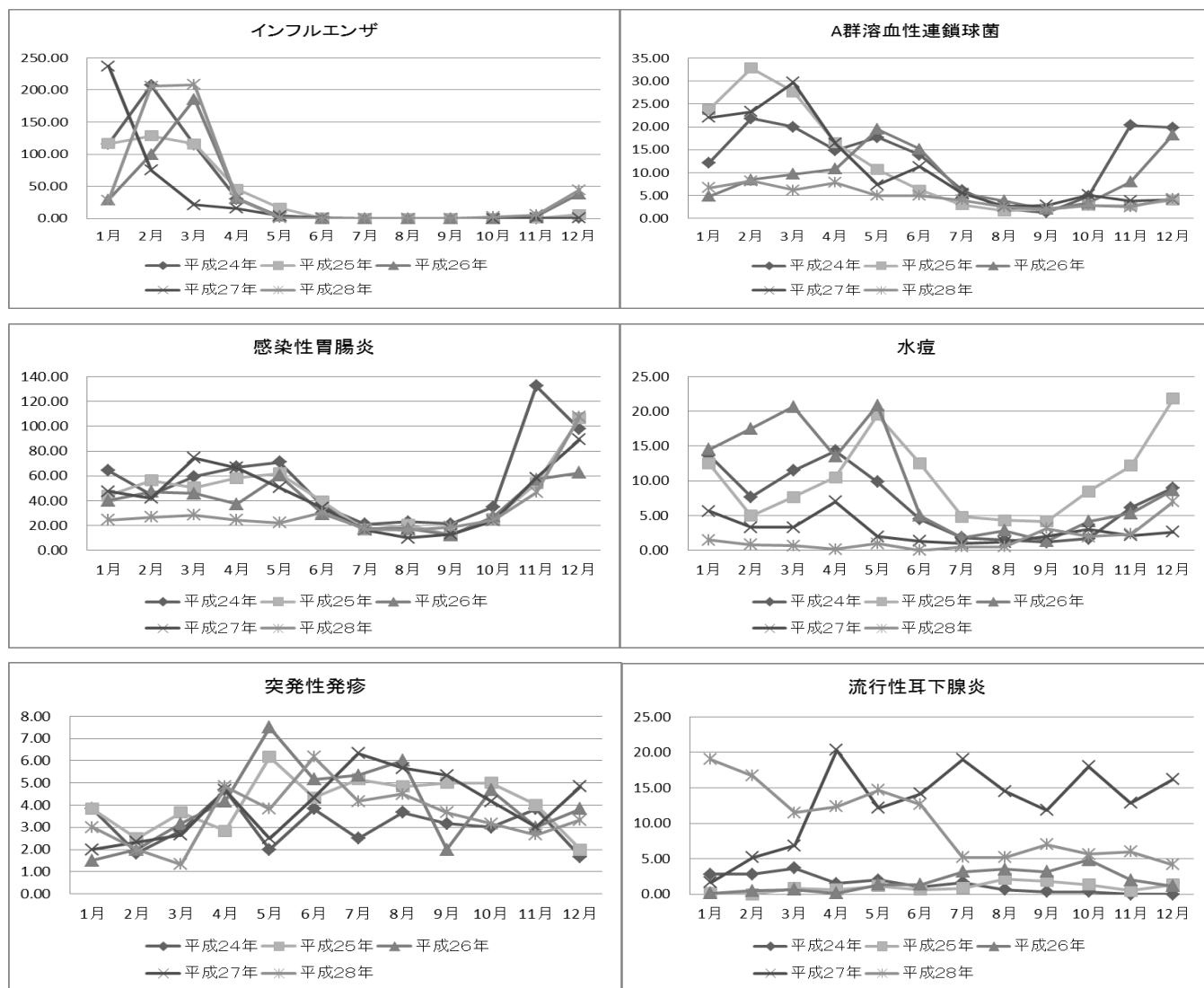


図2 S T D 疾患の年齢別発生状況（平成28年）

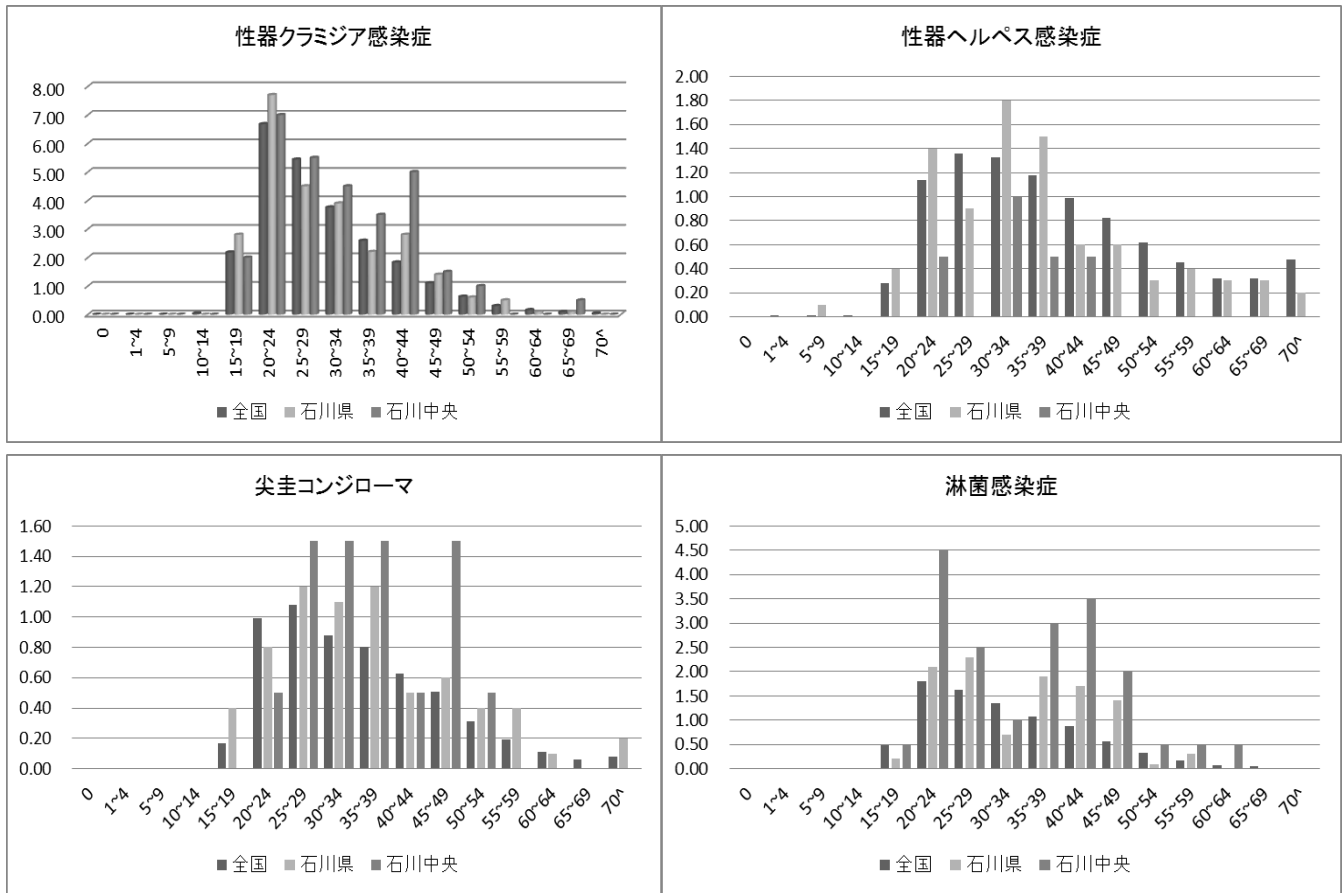
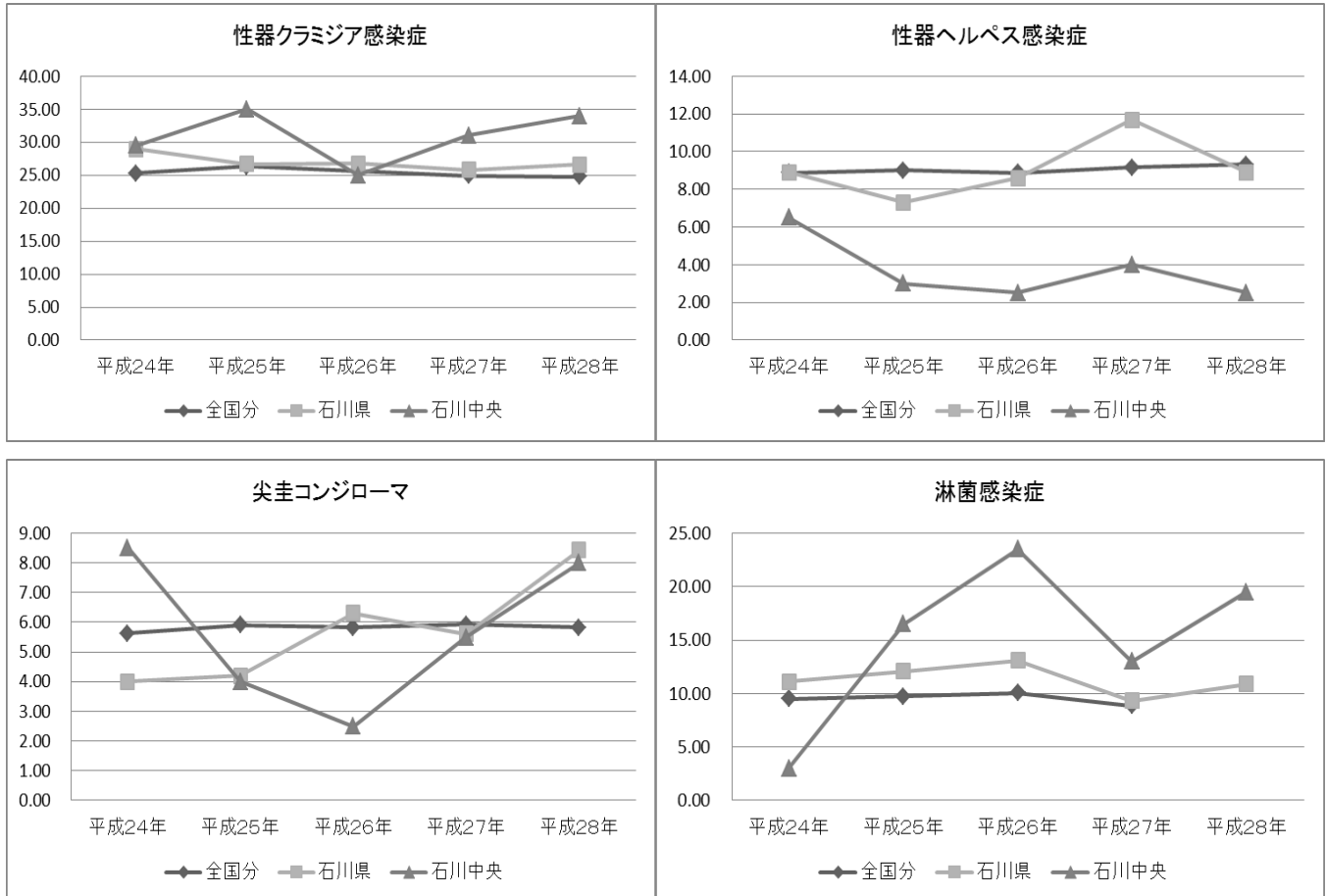


図3 S T D 疾患発生状況の経年推移



(3) 感染症予防相談・訪問指導

表4 感染症予防相談・訪問指導状況

(平成28年度)

区分		1類感染症		2類感染症		3類感染症		4類感染症		5類感染症		その他		計	
		実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
相談	来所	0	0			1	3	0	0	163	398	0	0		
	電話		0				20		2		56				
訪問指導		0	0			9	13	5	6	1	2	0	0		

(4) 感染症検査

表5 感染症検査実施状況

(平成28年度)

区分		患者・患者との接触者	食品取扱従事者	給食施設従事者	水道給水従事者	その他	計
検査 件数	依頼	0					
	行政	22					
陽性件数		0					

※感染症発生届出・感染症集団発生報告を受けて実施した検査件数

(5) 感染症予防研修会

(平成28年度)

実施日時 開催場所	内 容	参集者	参加人数
平成28年11月8日(火) 13:30~16:00 いしかわ総合 スポーツセンター	1) 「冬季に流行する感染症対策～インフルエンザ・ノロウイルス感染症等の対応について～」 能美市立病院感染管理認定看護師、KKR北陸病院感染管理認定看護師 2) 「感染症集団発生時の情報把握と報告について」 健康推進課職員 3) 「知っておきたい結核対策のポイント」 健康推進課職員 4) 「感染性胃腸炎を想定した嘔吐物の処理方法について」	高齢者福祉施設 職員 市町担当者	78人
平成28年11月16日(水) 13:30~16:00 リハビリテーション センター	能美市立病院感染管理認定看護師、KKR北陸病院感染管理認定看護師、健康推進課職員 1) 「冬季に流行する感染症対策～インフルエンザ・ノロウイルス感染症等の対応について～」 能美市立病院感染管理認定看護師、KKR北陸病院感染管理認定看護師 2) 「施設における感染症の早期把握と集団発生時の対応」 健康推進課職員 3) 「感染性胃腸炎を想定した嘔吐物の処理方法について」 能美市立病院感染管理認定看護師、KKR北陸病院感染管理認定看護師、健康推進課職員	保育所・幼稚園 職員 障害関連施設職員 市町担当者	47名

(6) 感染予防のための施設巡回指導

(平成 28 年度)

実施日	施設数
認可外保育所(12月～2月)	3ヶ所

※公立保育所は最低基準検査、法人保育所は指導監査と併せて感染症予防の指導を実施

(7) 感染症に関する健康教育

(平成 28 年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加人数
平成 28 年 5 月 11 日 13 時 5 分～14 時 10 分 金沢大学保健学類	金沢大学保健学類 4 年生	講義：保健所の感染症活動の実際	92 名
平成 28 年 10 月 18 日 9 時～16 時 社会福祉会館	県内保育所看護師	講義：衛生管理及び感染症対策	66 名
平成 28 年 10 月 21 日 10 時 40 分～12 時 石川県立看護大学	石川県立看護大学 4 年生のうち「感染看護学」を選択した者	講義：感染症保健活動の実際	40 名
平成 28 年 12 月 8 日 17 時 30～18 時 10 分 管内事業所	事業所職員	講義：感染症対策	155 名
平成 28 年 12 月 21 日 10 時 45 分～11 時 15 分 FM-N1	ラジオリスナー	講義：感染症予防～インフルエンザ・ノロウイルスについて	

(8) 所内訓練

(平成 28 年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加人数
平成 28 年 12 月 22 日 10 時～12 時 石川中央保健福祉センター	石川中央保健福祉センター職員	実技：鳥インフルエンザ発生時の対応訓練	25 名

3 エイズ・性感染症予防

(1) HIV患者・感染者届出状況

表1 HIV患者・感染者届出状況(平成28年12月25日現在)

	HIV感染者	AIDS患者
全 国	18,851	8,493
石 川 県	80	38

※凝固因子製剤による患者・感染者は除く

(2) エイズ相談・検査

表2 エイズ相談・検査実施状況

年度	区分 地域別	相談受付件数			相談内容(再掲)		検査(再掲)	相談方法(再掲)	
		男	女	計	相談のみ	検査依頼	迅速検査	来所	電話
平成23年度	石川中央	122	68	190	23	167	144	171	22
	河北地域センター	13	9	22	6	16		16	6
平成24年度	石川中央	135	70	205	13	192	171	192	13
	河北地域センター	21	8	29	25	4		8	21
平成25年度	石川中央	131	65	196	17	179	159	182	14
	河北地域センター	4	3	7	2	5		5	2
平成26年度	石川中央	120	60	180	20	162	124	163	17
	河北地域センター	9	2	11	5	4		7	4
平成27年度	石川中央	128	37	165	15	150	128	154	11
	河北地域センター	9	2	11	8	3		4	7
平成28年度	石川中央	112	49	161	11	150	133	150	11
	河北地域センター	11	7	18	7	11		11	7

(3) 性感染症相談

表3 性感染症相談状況

年度	区分 地域別	相談件数			血液検査受付件数(再掲)			相談方法(再掲)		
		男	女	計	男	女	計	来所	電話・メール	計
平成24年度	石川中央	83	41	124	82	38	120	120	4	124
	河北地域センター	19	5	24	3	2	5	7	17	24
平成25年度	石川中央	43	21	64	43	21	64	64	-	64
	河北地域センター	3	2	5	3	2	5	5	-	5
平成26年度	石川中央	88	48	136	88	48	136	136	-	136
	河北地域センター	4	2	6	4	-	4	4	2	6
平成27年度	石川中央	100	28	128	91	24	115			
	河北地域センター	2	-	2	2	-	2	2	-	2
平成28年度	石川中央	85	38	145※	83	34	117	117	28	145
	河北地域センター	7	11	18	6	4	10	10	8	18

※性別不明1を含む

(4) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発

ア 講演会

目 的：管内の高校において、生と性の健康について考える機会を提供し、エイズや性感染症に関する正しい知識と予防法を啓発するとともに命の大切さを学ぶ

日 時：平成29年2月20日(月) 14:10 ～ 15:00

場 所：石川県立津幡高等学校

対象者：2年生の生徒 109人

講 師：助産師 植田 幸代 氏

内 容：生と性の学習会「こころ・からだ・性 大切なあなたに～助産師として伝えたいこと」

イ 健康教育

日 時：平成28年11月21日(月) 10:40～11:20

場 所：石川県立大学

対象者：1年生 106人

講 師：石川中央保健福祉センター職員

内 容：性感染症とH I V/エイズ

ウ 普及啓発・広報

①「H I V検査普及週間(6月1日～7日)」のP R

内 容：管内の大学及び自動車学校でチラシ入りのポケットティッシュ配布、所内にポスター掲示、ホームページに掲載

②ラジオ(FM-N1)での広報

内 容：保健所「エイズ/H I Vについて」

日 時：平成28年11月16日(水) 10:15～11:15

③成人式でのチラシの配布

内 容：保健所のエイズ検査のP R 等

4 ウイルス肝炎対策

(1) ウイルス肝炎相談・検査

肝炎ウイルス検査は、40歳以上の者を対象に平成14年度から実施しており、平成15年度からは、40歳未満の者に対し有料検査が追加されていた。平成19年12月からは、40歳未満の者に対しても無料で検査を実施している。

平成19年12月に厚生労働省が、フィブリノゲン製剤投与の可能性がある方へのC型肝炎検査受診の呼びかけを行い、平成20年度からは、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業の実施により、医療機関でも検査を受けられるようになった。

表1 ウイルス肝炎相談・検査実施状況 (平成28年度)

区分 年度	地域別	相談件数	血液検査受付件数(再掲)		
			男	女	計
平成24年度	石川中央	297	75	37	112
	河北地域センター	167	3	1	4
平成25年度	石川中央	271	38	21	59
	河北地域センター	121	0	1	1
平成26年度	石川中央	188	84	41	125
	河北地域センター	61	0	4	4
平成27年度	石川中央	92	65	19	84
	河北地域センター	2	1	0	1
平成28年度	石川中央	97	64	32	96
	河北地域センター	5	3	1	4

(2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業

平成20年4月より、県民の肝炎ウイルス検査の受診機会を拡大し、肝炎の早期発見、治療の推進を図る事を目的として、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業が始まり、医療機関においても無料で検査を実施できるようになった。

検査の対象者は、県内（金沢市を除く）に居住する20歳以上の希望者で、過去に肝炎ウイルス検査を受けた事がなく、健康増進法その他の法令に基づく事業において肝炎ウイルス検査の受診の機会がなかった者である。

平成28年度の管内受診者は231名（昨年度189名）で、その内B型肝炎陽性者は1名（昨年度1名）、C型肝炎陽性者は1名（昨年度1名）確認された。陽性者については、当保健所から受診勧奨や研修会参加勧奨等のフォローアップを実施した。

(3) 研修会

表2 肝炎ウイルス感染者等支援事業（肝炎に関する講演会）

（平成28年度）

日時・会場	対象	研修内容	参加状況
平成29年3月14日 14:00～16:30 石川中央保健福祉センター	<ul style="list-style-type: none">・肝炎ウイルス感染者・感染者の家族等・管内市町肝炎対策担当者・保健所職員 等	講演 「B型肝炎、C型肝炎の 正しい知識と最新の治療」 個別相談 講師：金沢大学附属病院消化器内科 助教 島上 哲朗 氏	6人 (市町:1人)

第3節 精神保健福祉

1 精神障害者受療状況

表1-1 精神障害者受療状況（精神入院）

（平成28年度）

	措置入院 管 内 計	応急入院 管 内 計	医療保護入院						入院計 管 内 計
			管 内 計	か ほ く 市	白 山 市	野 々 市 市	津 幡 町	内 灘 町	
総 数	24	6	791	147	311	124	129	80	821
症状性を含む器質性精神障害 (F00-09)	1	0	280	61	104	32	50	33	281
精神作用物質使用による精神及び行動の障害 (F10-19)	4	2	33	5	18	5	2	3	39
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 (F20-29)	11	3	284	39	119	46	50	30	298
気分（感情）障害 (F30-39)	4	1	134	34	45	24	22	9	139
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害 (F40-48)	1	0	20	3	6	7	2	2	21
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群 (F50-59)	0	0	5	0	3	1	1	0	5
成人の人格及び行動の障害 (F60-69)	1	0	10	0	7	3	0	0	11
知的障害（精神遅滞） (F70-79)	1	0	18	2	8	5	1	2	19
心理的発達の障害 (F80-89)	1	0	6	3	1	1	1	0	7
小児（児童）期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害 (F90-98)	0	0	1	0	0	0	0	1	1
詳細不明の精神障害 (F99)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経梅毒、進行麻痺 (A52)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
てんかん (G40)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※精神保健福祉法に基づく入院届及び定期病状報告数

表1-2 自立支援医療受給者証交付状況（精神通院）

（平成28年度）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
受 給 者 数	3,138	492	1,276	633	404	333

※ 精神障害通院医療費公費負担は、平成18年4月1日から自立支援医療となり、申請窓口は市町村となった。

2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

表2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

（平成28年度）

	計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
計	835	140	381	158	87	69
1 級	40	7	12	15	4	2
2 級	668	114	308	124	63	59
3 級	127	19	61	19	20	8

※ 1級：精神障害であって、日常生活の用を弁ずることを不能ならしめる程度のもの

2級：精神障害であって、日常生活が著しい制限を受けるか、又は日常生活に著しい制限を加えることを必要とする程度のもの

3級：精神障害であって、日常生活若しくは社会生活が制限を受けるか、又は日常生活若しくは社会生活に制限を加えることを必要とする程度のもの

※ 精神障害者保健福祉手帳は、平成18年4月1日から申請窓口は市町村となった。

有効期間は2年間であり、平成28年4月1日～平成29年3月末までに交付を受けた者の総数を記載。

3 精神保健福祉相談及び訪問指導 *住所地別で計上（河北郡市…かほく市、内灘町、津幡町）

表3-1 精神保健福祉相談件数の内訳 (平成28年度)

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数
電話相談		1,525		610		829		86
来所相談	100	144	70	108	20	25	10	11
訪問指導	36	131	20	56	14	68	2	7
計	136	1,800	90	774	34	922	12	104

表3-2 精神保健福祉相談の年齢別（延件数） (平成28年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
0～9歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～19歳	64	13	1	53	11	0	10	2	1	1	0	0
20～29歳	158	20	20	60	13	12	83	6	4	15	1	4
30～39歳	248	34	16	129	26	16	116	4	0	3	4	0
40～49歳	421	46	24	217	36	14	164	6	7	40	4	3
50～59歳	321	16	27	50	9	6	266	6	21	5	1	0
60～69歳	223	9	37	45	8	5	175	1	32	3	0	0
70歳～	55	6	6	43	5	3	8	0	3	4	1	0
不明	35	0	0	13	0	0	7	0	0	15	0	0
計	1,525	144	131	610	108	56	829	25	68	86	11	7

表3-3 精神保健福祉相談の内容別（延件数） *複数選択 (平成28年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
老人精神保健	145	9	25	61	8	7	81	0	18	3	1	0
社会復帰	1,022	58	86	328	48	26	635	5	53	59	5	7
アルコール	81	5	6	44	3	3	33	2	3	4	0	0
薬物	28	1	0	3	1	0	14	0	0	11	0	0
ギャンブル	6	2	0	5	0	0	0	0	0	1	2	0
思春期	49	11	1	45	9	0	4	2	1	0	0	0
心の健康づくり	394	73	39	207	51	26	166	19	13	21	3	0
うつ・うつ状態	62	5	4	16	4	1	39	0	3	7	1	0
摂食障害	17	4	0	11	3	0	4	0	0	2	1	0
その他	39	1	1	15	0	1	22	1	0	2	0	0
計	1,843	169	162	735	127	64	998	29	91	110	13	7

*その他：治療中断、未受診者、自殺未遂、DVなど危機介入を含む

表 3-4 精神保健福祉相談の診断別（延件数）＊診断名はICD10に準ずる（平成28年度）

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導
症状性を含む器質性精神障害	1	0	1	0	0	0	0	0
精神作用物質使用による精神および行動の障害（F1）	2	2	1	1	1	1	0	0
統合失調症、統合失調型障害および身体表現性障害（F2）	14	67	12	13	1	47	1	7
気分障害（F3）	23	18	17	17	5	1	1	0
神経症性障害、ストレス関連障害身体表現性障害（F4）	22	6	20	0	1	6	1	0
生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群（F5）	0	0	0	0	0	0	0	0
成人のパーソナリティおよび行動の障害（F6）	1	0	0	0	0	0	1	0
精神遅滞（知的障害）（F7）	0	0	0	0	0	0	0	0
心理的発達の障害（F8）	5	0	5	0	0	0	0	0
小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害（F9）	0	0	0	0	0	0	0	0
てんかん（G40）	0	1	0	1	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
保 留	68	35	47	22	15	13	6	0
不 明	8	2	5	2	2	0	1	0
計	144	131	108	56	25	68	11	7

4 地域家族会への支援

表4 地域家族会への支援状況

(平成28年度)

区分	回数	参加人数	内容
家族会(ちよに会)	8	30人	役員会、総会、家族の集い等
石家連総会	1	49人	事業の活動報告、活動案の議決、講演会

5 ひきこもり社会参加復帰支援事業

思春期精神保健に関する相談指導やひきこもりの家族教室等を実施することにより、潜在するひきこもりを早期に発見し、適切な支援機関に早期につなぐことで社会参加の促進を図る。

表5-1 ひきこもりに関する相談状況

(平成28年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
実人数	23	16	5	15	12	4	7	3	1	1	1	0
延人数	117	21	23	54	17	20	62	3	3	1	1	0

表5-2 家族教室(ひきこもりの子どもを持つ親の会)

【定期開催】会場：石川中央保健福祉センター

(平成28年度)

開催回数	参加人数	日時	内容
5回	実8人 延8人	毎月第4月曜日 14:00~15:30	個別相談、座談会等

【定期外開催】会場：①③は石川中央保健福祉センター、③④は河北地域センターにて開催。

(平成28年度)

開催回数	参加人数	日時	内容
4回	①③ 実17人 延19人 ②④ 実7人 延8人	①平成28年10月7日 14:00~15:30	当事者サポーターとの交流会・意見交換等
		②平成28年10月14日 14:00~15:30	当事者サポーターとの交流会・意見交換等
		③平成28年11月11日 14:00~15:30	家族サポーターとの交流会・意見交換等
		④平成28年11月25日 14:00~15:30	家族サポーターとの交流会・意見交換等

6 精神障害者地域生活支援事業

精神科病院に入院している精神障害者のうち、支援体制が整えば地域生活に移行可能な者に対し、関係機関が連携して支援することにより、精神障害者の社会復帰の促進を図る。

また、支援活動を行うにあたり、地域で生活する当事者をピアサポーターとして県で養成し、対象者や家族に対し、地域移行に関する相談・助言を行う。

表6-1 ピアサポーターの活動実績

登録者数 7名(新規 2名)

(平成28年度)

活動内容	活動人数	活動件数
同行・外出支援、訪問支援	1人	1件

7 自殺防止対策事業

自殺対策を総合的かつ効果的に推進するため、「自殺対策行動計画」に基づき、各重点施策等を実施し、自殺者数の減少等を図る。

表7-1 自殺対策地域連携会議の開催状況

(平成28年度)

日時	参集者	参加人数	内容
平成28年7月15日	管内の市町精神保健福祉担当者	9人	(1) 自殺防止対策事業について (2) 今年度の県保健福祉センターの事業について (3) 精神保健福祉全般における各市町の取組について (4) 意見交換

表7-2 ゲートキーパー等養成事業の開催状況

各種相談担当者のみならず、広く一般の人々に自殺予防に関する理解を深め、身近な人の異変に気づき、声をかけ、話を聴き、適切な相談先を紹介できる人(ゲートキーパー)を養成する。

(平成28年度)

日時	対象者	内容	参加人数
平成28年4月27日	かほく市民生委員	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	57人

表7-3 若い世代の心の健康づくり事業の開催状況

協力が得られた大学や専門学校等の学生に対し、ゲートキーパー養成講座やキャンペーンを実施し、普及啓発と自殺予防の人材育成を図る。

(平成28年度)

日時	対象者	内容	参加人数
平成28年5月20日 平成28年6月9日	県立看護大4年生(実習先が当所の学生のみ。学生は2回に分かれて実施)	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	39人
平成28年7月7日	金沢医科大学看護学科4年実習生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	18人
平成28年7月29日	金沢大学4年実習生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	9人
平成28年8月9日	県立看護大1、2、4年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	230人
平成28年11月21日	石川県立大学1年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	106人

表7-4 うつ・依存症家族教室事業の開催状況

自殺リスクの高いうつ病や、依存症者の家族や支援者等に対し、正しい知識を普及する。また、家族自身の心身の健康を守るための方法なども学び、家族等への支援を通してうつ・依存症者への支援を図る。

(平成28年度)

日時	名称	参集者	参加人数	内容
平成28年 12月8日	アルコール依存症 家族教室	アルコール問題を 抱えている方の 家族、支援者	7人	・講義「アルコール依存症の理解と対応」 講師 石川県立高松病院 精神科医 日野 昌力 氏 ・質疑応答・意見交換会

平成 29 年 1 月 27 日	うつ病家族教室	うつ病が疑われる方の家族、支援者	8 人	・講話「うつ病の対応と支援」 講師 石川県立高松病院 精神科医 内藤 暢茂 氏 ・質疑応答・意見交換会
平成 29 年 2 月 13 日	うつ病家族教室	うつ病が疑われる方の家族、支援者	31 人	・講話「うつ病の対応と生活支援」 講師 公立松任石川中央病院 精神科医 佐野 滋彦 氏 ・質疑応答・意見交換会

表 7-5 ハローワークにおける相談事業の開催状況

県内のハローワークにおいて、多重債務相談とこころの相談などワンストップ相談を開催し、相談支援の充実を図り、自殺予防につなげる。

(平成 28 年度)

日時	会場	出務者（職種）	参加人数
平成 28 年 9 月 13 日	ハローワーク白山	司法書士、保健師、精神保健福祉士	2 人
平成 28 年 9 月 16 日	ハローワーク津幡	司法書士、保健師、精神保健福祉士	1 人
平成 29 年 3 月 10 日	ハローワーク津幡	司法書士、保健師、精神保健福祉士	0 人
平成 29 年 3 月 14 日	ハローワーク白山	司法書士、保健師、精神保健福祉士	3 人

8 関係機関との連携

表 8 関係機関との連携、会議等への参加状況

(平成 28 年度)

会議名	回数	参加 延人数	主 催	内 容
石川県自立支援協議会	1	66	県関係	石川県自立支援協議会の相談支援体制の整備に向けた活動について意見交換
白山市障害者等自立支援協議会 全体会	2	132	白山市	白山市における障害福祉全体の充実に関する検討
白山市障害者等自立支援協議会 若者支援検討ワーキング	3	28	白山市	教育と福祉が連携し途切れのない支援体制の構築に向けた検討
白山市障害者等自立支援協議会 メンタルヘルス支援検討部会	7	80	白山市	白山市における精神障害者福祉の充実に向けた検討
白山市障害者等自立支援協議会 すまいのあり方検討部会	6	52	白山市	白山市における障害者のすまいのあり方に関する検討
野々市市虐待防止協議会 障害者虐待防止部会	2	20	野々市市	虐待防止について総合的な対策を推進するための重要事項を協議
野々市市虐待防止協議会	1	32	野々市市	児童・配偶者・高齢者・障害者虐待防止について各部会からの取組み報告と意見交換
野々市市障害者自立支援協議会	1	17	野々市市	各部会からの進捗状況と野々市市における障害福祉計画の進捗状況についての報告
かほく市地域自立支援協議会	2	33	かほく市	かほく市における障害福祉全体の充実に関する検討
津幡町障害者等自立支援協議会 運営会議	4	40	津幡町	津幡町における障害者福祉計画の策定について検討
津幡町自殺対策検討会	1	4	津幡町	津幡町における自殺対策の推進について検討

内灘町自立支援協議会	2	23	内灘町	内灘町における障害者福祉の充実に向けての検討
精神障害者地域療養支援事業 打ち合わせ	3	23	病院	精神科病院と地域の連携についての地域連絡会の事前打ち合わせ
警察と保健所等職員とのブロック別担当者連絡会	1	6	県関係	精神保健に関する警察との連携の推進を目的とする意見交換
相談担当者連絡会	1	11	津幡署	高齢者・障害者・消費者の相談について各機関の取組み報告と意見交換
「薬物依存のある刑務所出所者等の支援に関する地域連携ガイドライン」の説明会	1	1	金沢保護観察所	「地域連携ガイドライン」についての説明会
金沢保護観察所薬物依存対象者地域連携連絡協議会	1	32	金沢保護観察所	「地域連携ガイドライン」の説明、関係機関の状況連絡
石川県医療観察制度運営連絡協議会	1	47	金沢保護観察所	医療観察法制度の実績報告と意見交換
事例検討会	4	25	保健所・市町	市町とケースを共有し支援方法を検討
ケース会議	9	45	市町	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	13	78	病院	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	1	5	社協	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	1	5	学校	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	1	6	相談支援事業所	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討

第4節 難病

1 相談指導事業

表1 患者、家族のつどい・相談会・研修会（関係者研修会も含む）

日時及び会場	テーマ・内容	参加者及び出務者数
膠原病 患者・家族のつどい 平成28年10月22日（土） 10:00～12:30 リハビリテーションセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・講演 「膠原病の理解と療養上の注意点について」 講師：金沢大学附属病院 リウマチ膠原病内科医 藤井 博 氏 ・活動紹介 北陸リウマチ膠原病ネットワーク 会長 良永 幸恵 氏 	(参加者) 本人 5人 家族 1人 関係者 0人 計 6人 (出務者) 保健福祉センター職員 2人
パーキンソン病 患者・家族のつどい 平成28年10月28日（金） 14:00～16:20 かほく市 ほのぼの健康館	<ul style="list-style-type: none"> ・講演 「パーキンソン病の理解と療養上の注意点について」 講師：医王病院 神経内科医 高橋 和也 氏 ・講義 「日常生活での工夫と過ごし方」 講師：石川県リハビリテーションセンター 作業療法士 ・活動紹介及び体験談 全国パーキンソン病友の会 石川支部 事務局長 日向 浩一 氏 	(参加者) 本人 2人 家族 4人 関係者 3人 計 9人 (出務者) 保健福祉センター職員 3人
パーキンソン病 患者・家族のつどい 平成28年11月7日（月） 14:00～16:10 石川中央保健福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・講演 「パーキンソン病の理解と療養上の注意点について」 講師：医王病院 神経内科医 本崎 裕子 氏 ・講義 「日常生活での工夫と過ごし方」 講師：石川県リハビリテーションセンター 作業療法士 ・活動紹介及び体験談 全国パーキンソン病友の会 石川支部 事務局長 日向 浩一 氏 	(参加者) 本人 12人 家族 9人 関係者 0人 計 21人 (出務者) 保健福祉センター職員 3人

2 面接相談・電話相談

表2 相談実施状況

平成28年度(単位:人)

疾患名	相談延件数 ()内は 実人数	受給者証 所持者数	指導内容(重複可)													応接人員別			相談契機						相談件数	
			申請等	医療・ 服薬	病気・ 病状	家庭 看護	精神 的支援	福祉 制度	就 労	就 学	リ ハ ビ リ	食 事・ 栄 養	歯 科	患 者 会	そ の 他	本 人	家 族	そ の 他	本 人・ 家 族	医 療 機 関	介 護 保 険 関 連 事 業 所 件	市 町 (保 健・ 福 祉)	保 健 所	そ の 他	来 所 相 談 件	電 話 相 談 件
			件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
総計	4864 (2519)	2079	4693	95	118	95	26	45	5	1	37	53	9	6	64	3007	1693	437	4393	119	58	31	151	112	3697	1167
1 球脊髄性筋萎縮症	15 (1)	1	7	1	6	4	1	5	1						8	3	7	7	1		2	5		7	8	
2 筋萎縮性側索硬化症	162 (25)	17	60	58	77	80	17	34	2		34	48	9	1	28	13	67	83	51	12	14	1	68	16	33	129
3 脊髄性筋萎縮症	1 (1)	1	1														1	1								1
5 進行性核上性麻痺	54 (25)	21	53	1	1	1		1						1	7	41	8	49	1	3			1	47	7	
6 パーキンソン病	480 (235)	200	466	8	11	8	2				1	2		4	119	319	67	413	18	20	6	9	14	354	126	
7 大脳皮質基底核変性症	33 (13)	12	33		1		1								5	29	1	33						25	8	
8 ハンチントン病	3 (1)	1	3													2	1	2	1					1	2	
10 シヤルコー・マリー・トウース病	1 (1)	1	1														1						1		1	
11 重症筋無力症	62 (37)	36	60	1			1								46	12	4	59	1			1	1	51	11	
12 先天性筋無力症候群	2 (1)	0	2												1	1		2						1	1	
13 多発性硬化症/ 視神経脊髄炎	145 (58)	54	143	2	1		1	1						1	1	81	58	15	127	7			3	8	101	44
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎/ 多巣性運動ニューロパチー	32 (17)	16	32	1	1	1						1			18	13	3	29		1	1		1	27	5	
15 封入体筋炎	2 (1)	1	2														2	2							2	0
17 多系統萎縮症	68 (21)	22	68	1	1	1	1				1				15	48	7	62	3				1	2	52	16
18 脊髄小脳変性症 (多系統萎縮症を除く)	88 (47)	40	87	2	2		2	1							23	66	5	84	1	1		2	1	71	17	
19 ライソゾーム病	4 (3)	4	4												2	2		4						4	0	
20 副腎白質ジストロフィー	1 (1)	1	1												1			1						1	0	
21 ミトコンドリア病	6 (4)	3	6												5	1		6						3	3	
22 もやもや病	75 (40)	38	74											1	41	34	7	68	3	1		2	1	63	12	
23 プリオオン病	3 (2)	2	3														3	3						3	0	
28 全身性アミロイドーシス	12 (6)	6	12												10	2	1	11	1					9	3	
34 神経線維腫症	6 (4)	4	6												3	4	1	5		1				6	0	
35 天疱瘡	22 (10)	9	22	1	1										15	8		22						21	1	
36 表皮水疱症	2 (1)	1	2												2			2						2	0	
37 膿疱性乾癬(汎発型)	10 (4)	4	10												4	8		10						10	0	
38 スティープンス・ ジョンソン症候群	1 (1)	1	1														1	1							1	
40 高安静脈炎	13 (11)	11	13												10	3		13						13	0	
42 結節性多発動脈炎	23 (13)	14	23		1										13	8	2	21				1	1	20	3	
43 顕微鏡的多発血管炎	43 (22)	23	43	1											26	17	1	42		1				39	4	
44 多発血管炎性肉芽腫症	10 (4)	4	10												7	2	1	10						8	2	
45 好酸球性多発血管炎性 肉芽腫症	9 (3)	4	9												8	1		9						7	2	
46 悪性関節リウマチ	9 (6)	7	9												6	2	1	8		1				8	1	
47 バージャー病	29 (17)	17	29												23	8		29						26	3	
49 全身性エリテマトーデス	209 (121)	116	207	2	3				1						153	52	14	195				10	4	171	38	
50 皮膚筋炎/多発性筋炎	91 (47)	45	90											1	59	42	1	90					1	80	11	
51 全身性強皮症	174 (91)	91	174												156	24	4	170	2				2	157	17	
52 混合性結合組織病	44 (23)	22	44												35	9	1	43			1			39	5	
53 シェーグレン症候群	92 (38)	27	92	1											78	11	6	82	1			8	1	61	31	

表2 相談実施状況

平成28年度(単位:人)

疾患名	相談延件数 ()内は 実人数	受給者証所持者数	指導内容(重複可)											応接人員別			相談契機					相談件数			
			申請等	医療・服薬	病気・病状	家庭看護	精神的支援	福祉制度	就労	就学	リハビリ	食事・栄養	歯科	患者会	その他	本人	家族	その他	本人・家族	医療機関	介護保険関連事業所	市町(保健・福祉)	保健所	その他	来所相談件
54	成人ステル病	14 (4)	3	14											13	1	14							11	3
55	再発性多発軟骨炎	1 (1)	1	1											1	1	1							1	0
56	ベーチェット病	82 (46)	43	82											70	11	2	79		1			2	71	11
57	特発性拡張型心筋症	73 (40)	39	73											51	23	2	71	2					68	5
58	肥大型心筋症	9 (6)	4	8	1										8	1	9							8	1
59	拘束型心筋症	1 (1)	0	1												1	1								1
60	再生不良性貧血	49 (27)	26	49											23	19	7	42	2			2	3	38	11
61	自己免疫性溶血性貧血	3 (1)	1	3											1	3	3							3	0
63	特発性血小板減少性紫斑病	85 (43)	33	85											67	21	5	80	1			1	3	67	18
64	血栓性血小板減少性紫斑病	2 (1)	1	2												2	2							2	0
65	原発性免疫不全症候群	5 (4)	4	5											3	2	5							5	0
66	IgA 腎症	57 (33)	26	57											51	8	2	55					2	48	9
67	多発性嚢胞腎	46 (17)	18	46											28	12	6	41	2			1	2	36	10
68	黄色靭帯骨化症	42 (18)	19	42		1									18	20	7	35	1				6	31	11
69	後縦靭帯骨化症	272 (140)	123	269		3								3	165	110	14	254	4	2	1	8	3	228	44
71	特発性大腿骨頭壊死症	74 (33)	30	74											59	21	5	69	3				2	58	16
72	下垂体性ADH分泌異常症	8 (6)	3	8											5	2	1	7	1					5	3
74	下垂体性PRL分泌亢進症	14 (10)	8	14											13	1	14							13	1
75	クッシング病	3 (3)	3	3											3		3							3	0
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	2 (1)	1	2												2	2							2	0
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	45 (16)	15	45											31	8	6	39	3			1	2	34	11
78	下垂体前葉機能低下症	90 (40)	42	89	1	1		1				1			61	29	6	85				3	2	72	18
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	3 (1)	1	3											2	3	3							2	1
84	サルコイドーシス	161 (80)	74	159	1									2	132	39	6	154	1	1	1	3	2	135	26
85	特発性間質性肺炎	108 (45)	37	108											62	53	13	95	3	3	4	3	1	77	31
86	肺動脈性肺高血圧症	15 (9)	7	15											8	8	15							13	2
88	慢性血栓閉塞性肺高血圧症	31 (8)	8	31	1										22	13	2	29				1	1	22	9
89	リンパ脈管筋腫症	3 (1)	1	3											3		3							3	0
90	網膜色素変性症	55 (30)	29	55											36	16	4	50	2	1		2		44	11
91	バッド・キアリ症候群	1 (1)	1	1											1		1							1	0
93	原発性胆汁性肝硬変	142 (79)	75	140	2										114	31	2	140		1	1			134	8
94	原発性硬化性胆管炎	1 (1)	1	1											1		1							1	0
95	自己免疫性肝炎	14 (6)	5	14											10	5	1	13					1	11	3
96	クローン病	235 (133)	129	232	1	3		1						2	165	78	8	227	1		3	1	3	204	31
97	潰瘍性大腸炎	568 (332)	307	561	3	3		1				1	1	6	460	110	25	546	10	2	2	3	5	479	89
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	8 (5)	0	8											6	2	8							6	2
107	全身型若年性特発性関節炎	13 (2)	2	13											5	7	3	10				1	2	11	2
113	筋ジストロフィー	3 (2)	0	3											2	3	3							3	0
117	脊髄空洞症	5 (1)	1	5											4		4	1						3	2

表2 相談実施状況

平成28年度(単位:人)

疾患名	相談延件数 ()内は 実人数	受給者証所持者数	指導内容(重複可)											応接人員別			相談契機						相談件数			
			申請等	医療・服薬	病気・病状	家庭看護	精神的支援	福祉制度	就労	就学	リハビリ	食事・栄養	歯科	患者会	その他	本人	家族	その他	本人・家族	医療機関	介護保険関連事業所	市町(保健・福祉)	保健所	その他	来所	電話
120	遺伝性ジストニア	2 (1)	1	2											2		2								1	1
127	前頭側頭葉変性症	3 (1)	0	3												3	3									3
145	ウェスト症候群	0 (0)	1	1																						
157	スタージ・ウェーバー症候群	1 (1)	0	1											1		1									1
158	結節性硬化症	3 (1)	1	3											3	2	3								3	0
162	類天疱瘡 (後天性表皮水疱症を含む)	13 (4)	3	13											2	11	13								12	1
163	特発性後天性全身性無汗症	5 (2)	2	5											5		5								5	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	2 (1)	1	2											1	1	2								1	1
167	マルファン症候群	1 (1)	1	1											1		1									1
191	ウェルナー症候群	7 (1)	1	7											6	1	6	1							5	2
220	急速進行性糸球体腎炎	13 (5)	4	13											3	9	1	12				1			10	3
222	一次性ネフローゼ症候群	65 (22)	21	65											49	13	5	59	3			1	2		47	18
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	2 (2)	2	2											1	1	2								2	0
224	紫斑病性腎炎	6 (2)	2	5		1				1					4	1	1	5			1				3	3
230	肺胞低換気症候群	1 (1)	1	1											1	1	1								1	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	5 (2)	1	5	3										3	1	1	3	1				1		1	4
238	ビタミンD抵抗性くる病/ 骨軟化症	1 (1)	1	1											1		1								1	0
240	フェニルケトン尿症	9 (2)	2	9											5	1	3	7	2						7	2
271	強直性脊椎炎	15 (5)	5	15											11		4	11	2					2	11	4
279	巨大静脈奇形 (頸部口腔咽頭びまん性病変)	5 (1)	1	5												5	5								2	3
281	クリップル・トレノナー・ ウェーバー症候群	3 (1)	0	3											1	2	3								3	0
283	後天性赤芽球癆	1 (1)	1	1											1	1	1								1	0
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	4 (1)	1	4	1										4		4								2	2
296	胆道閉鎖症	1 (1)	0	1											1		1								1	0
297	アラジール症候群	1 (1)	1	1												1	1								1	0
298	遺伝性膝炎	3 (1)	1	3											1	2	3								3	0
300	IgG4関連疾患	16 (6)	7	16											13	6	16								16	0
302	レーベル遺伝性視神経症	1 (1)	0	1													1				1					1
306	好酸球性副鼻腔炎	8 (4)	3	8											7		7							1	6	2
	スモン	10 (3)	1	2										8		5	5	4					6		1	9
	劇症肝炎	6 (1)	2	6											5		5						1		4	2
	先天性血液凝固因子	3 (3)	13	3											3		3								3	
	不明・その他	269 (256)	-	259	1									10	175	57	43	224	21	4	6	1	10	68	201	

* 受給者証所持者数とは、年度末時点での難病医療費助成制度の受給者証所持者数を計上している

表3 相談方法(相談延件数)

	総計	面接相談	電話相談
管内計	4864	3697	1167
石川中央	3177	2394	783
河北	1687	1303	384

3 訪問指導

表4 訪問指導実施状況

平成28年度（単位：人）

疾患番号	疾患名	訪問指導延件数 (実人数)	相談・指導内容（重複）											面接者			出務者別（延人数）							訪問指導経路								
			申請等	医療・服薬	病気・病状	家庭看護	精神的支援	福祉制度	就労	就学	リハビリ	食事・栄養	歯科	患者会	その他	本人	家族	その他	医師	作業療法士	保健師	看護師	栄養士	事務担当者	その他	本人・家族	医療機関	介護保険関連事業所	市町（保健・福祉）	保健所	その他	
	総計	15 (7)	9	12	13	1	5		5	10	1	1	3	14	12	2			15												15	
2	筋萎縮性側索硬化症	14 (6)	8	11	13	1	5		5	9	1	1	3	13	12	1			14											14		
-	スモン	1 (1)	1	1					1					1	1				1											1		

平成24年度より、訪問業務等を石川中央保健福祉センター（本所）に集約

4 事例検討会

表5 事例検討会

開催日時	参加者数	参加者内訳										テーマ・内容	
		専門医療機関人	地域医療機関人	介護保険関連人	市町村人	患者会人	支援センター・相談人	難病相談人	セリハビリテーション人	その他人	本人・家族人		保健福祉センター人
平成28年10月21日 11:00～12:50	5			4								1	安心した在宅療養生活を送るために、本人・家族への看護・介護ケアの手順等について共通マニュアルを作成する。
平成29年1月11日 16:00～17:45	10			7			1	1				1	意思伝達装置の機種変更に伴い、本人・家族からの相談内容に対して、支援者が共通認識を持って支援できるように情報共有を図る。

第5節 健康増進

1 健康教育

表1-1 健康教育実施状況

(平成28年度)

内容 回数・人員	感染症	再掲 エイズ	精神	難病	母子	成人・老人	栄養・健康増進	歯科保健	医事・薬事	食品衛生	環境	その他	総計	再掲
														地区衛生組織
回数(回)	7	2	30	3	7	-	15	23	1	26	-	1	113	2
延人数(人)	606	45	1,800	36	57	-	761	1,197	13	2,665	-	55	7,190	131

表1-2 コミュニティFM局「えふえむ・エヌ・ワン」出演状況(毎月第3水曜日)

年 月	テ ー マ
平成28年 4月	栄養・食育について
5月	健康づくりについて(特定健診)
6月	薬物乱用防止
7月	民泊について
8月	食品衛生
9月	心の健康(自殺予防)
10月	薬の正しい使い方
11月	エイズ予防
12月	感染症予防(ノロウイルス・インフルエンザ)
平成29年 1月	健康づくりについて
2月	鳥インフルエンザ・大気汚染
3月	健康なこころづくり

2 栄養改善

(1) 個別指導（巡回指導）

表1 特定給食施設等栄養士等配置状況及び指導状況

(平成28年度)

施設区分	管理栄養士のみ いる施設			管理栄養士・栄養士 どちらもある施設			栄養士のみ いる施設			栄養士無 施設			合計										
	施設数	指導数	指導率(%)	管理栄養士数	施設数	指導数	指導率(%)	管理栄養士数	栄養士数	施設数	指導数	指導率(%)	栄養士数	施設数	指導数	指導率(%)	管理栄養士数	栄養士数					
指定施設	学 校				1			2	3									2	3				
	病 院				3	3	100	24	9						3	3	100	24	9				
	介護老人保健施設																						
	老人福祉施設																						
	児童福祉施設																						
	社会福祉施設																						
	事業所				1			1	2						1			1	2				
	寄宿舎																						
	矯正施設																						
	自衛隊																						
	一般給食センター				1			1	4						1			1	4				
その他																							
計				6	3	50	28	18						6	3	50	28	18					
特定給食施設	学 校	9	4	44	10	3	2	67	5	7	9	2	22	10	8	2	25	29	10	34	15	17	
	病 院																						
	介護老人保健施設																						
	老人福祉施設																						
	児童福祉施設																						
	社会福祉施設																						
	事業所										2			4	2	1	50	4	1	25		4	
	寄宿舎										1			1	0			1	0	0		1	
	矯正施設																						
	自衛隊																						
	一般給食センター										3	2	67	4				3	2	67		4	
その他																							
計	9	4	44	10	3	2	67	5	7	15	4	27	19	10	3	30	37	13	35	15	26		
1回1日20食以上又は	学 校	2	1	50	2	1	1	100	1	1	1	1	100	1	12	2	17	12	5	42	3	2	
	病 院	1	1	100	3	4	4	100	12	15								5	5	100	15	15	
	介護老人保健施設	2			6	2			3	2								4			9	2	
	老人福祉施設	4	2	50	6	9	2	22	13	16	1	1	100	3				14	5	36	19	19	
	児童福祉施設	3	1	33	4	4	1	25	4	6	25	14	56	34	29	9	31	61	25	41		8	40
	社会福祉施設																						
	事業所										4			4	4	2	50	8	2	25		4	
	寄宿舎										1	1	100	2				1	1	100		2	
	矯正施設																						
	自衛隊																						
	一般給食センター																						
その他										1		0	3				1					3	
計	12	5	42	21	20	8	40	33	40	33	17	52	47	45	13	29	110	43	39	54	87		
小規模特定給食施設等	学 校													3	3	100	3	3	100	10	11		
	病 院	1	1	100	2	5	5	100	8	11								6	6	100	10	11	
	介護老人保健施設				2	1	50	2	3									2	1	50	2	3	
	老人福祉施設	1	1	100	1	4	1	25	5	6	11	2	18	13	11	3	27	24	7	29	6	19	
	児童福祉施設	1			1						5	1	20	7	11	1	9.1	17	2	12	1	7	
	社会福祉施設				1				1	3	5	3	60	5				6	3	50	1	8	
	事業所										1			1	7	1	14	8	1	13		1	
	寄宿舎													1	1	100	1	1	100				
	矯正施設																						
	自衛隊																						
	一般給食センター																						
その他	3		0	4	1		0	1	2	7	2	29	11	9	2	22	20	2	10	5	13		
計	6	2	33	8	13	7	54	17	25	29	8	28	37	42	11	26	90	28	31	25	62		
総計	27	11	41	39	42	20	48	83	90	77	29	38	103	97	27	28	243	87	36	122	193		

*管理栄養士又は栄養士又は調理師数は、常勤職員であるものを計上。

*給食形態の直営又は委託の別を問わず、当該施設に管理栄養士又は栄養士又は調理師が配置されている場合は、その員数を計上。

3 健康増進

(1) 健康づくり

ア 地区組織への支援

- ① 石川中央食生活改善推進協議会総会及び研修会（平成 28 年 4 月 21 日、参加者 81 人）
- ② 石川中央食生活改善推進協議会研修会（平成 28 年 11 月 22 日、参加者 71 人）
- ③ 石川中央食生活改善推進協議会役員会（年 5 回、参加者延べ 27 人）

イ 50 代からの足腰強化推進事業

(ア) 出前講座

- ①協和道路株式会社・協和会（参加者 130 人）

日時：平成 28 年 6 月 23 日、講師：健康運動指導士 大崎正則 氏

- ②百々鶴荘（入所者、職員 140 名）

日時：平成 28 年 6 月 30 日、講師：理学療法士 片田圭一 氏

(イ) 健診会場でのロコモ予防普及事業

- ①富樫苑（参加者 テスト 37 人 チラシ 37 人） 日時：平成 28 年 9 月 14 日
- ②中村酒造（参加者 テスト 31 人 チラシ 31 人） 日時：平成 28 年 10 月 27 日

ウ 禁煙支援等普及事業

(ア) 禁煙セミナー

- ①株式会社 オハラ 参加者 職員 約 70 人 日時：平成 28 年 11 月 5 日

会場：オハラ 講師：石川中央保健福祉センター 職員

内容：たばこについて

- ① 北陸コココーラボトリング（株） 参加者 職員 12 人 日時：平成 28 年 12 月 14 日

会場：① 北陸コココーラボトリング（株）石川マーケットセンター

講師：石川中央保健福祉センター 職員

内容：たばこについて

エ 働く世代の健康応援事業

(1) 健康づくり優良企業の表彰

(平成 28 年度)

企業名	取組内容
株式会社 オハラ 津幡工場	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断は正社員 100%が受診。パート従業員に対しても、健康診断受診機会や情報の提供を積極的に行っている。 ・「ロコモ出前講座」「健診結果から自分の体を考えよう」「禁煙セミナー」等の社員向けの健康講座を実施 ・メンタルヘルス対策として、社員同士でお互いの「いいものさがし」を実施。良いところを見つけてメモを書き掲示している。社員間でよい関係が作られ、メンタルヘルス向上につながっている。 ・社員の健康づくりのイベントとして、七尾・小松ウォーキングを実施

(2) 健康づくりに取り組む企業等への支援状況

企業名	主な支援の内容	日時	参加人数
株式会社オハラ	禁煙セミナー	H28. 11. 5	約70名
サンコー企画株式会社	健診による「食生活と健康づくり対策」 (2回)	H28. 9. 28、10. 12	44名
協和道路株式会社	熱中症予防、ロコモ予防	H28. 6. 23	約130名
軽費老人ホーム 石川県百々鶴荘	熱中症予防、ロコモ予防	H28. 6. 30	約140名
株式会社 ワイズ	健診による「食生活と健康づくり対策」	H28. 7. 22	7名
仮認定特定非営利活動法人 プアップ	健診結果から自分の体を知ろう (2回) 歯の健康講座	H28. 9. 12、9. 20 H29. 2. 3	14名 14名
北陸コカコーラボトリング(株)	禁煙セミナー	H28. 12. 14	12名
富樫苑	ロコモ講座	H28. 9. 14	37名
中村酒造株式会社	ロコモ講座	H28. 10. 27	31名

オ 「健康づくり応援の店」推進事業

(1) 「健康づくり応援の店」登録店舗

(平成28年度)

市町	登録数	登録店舗名
かほく市	9	ぐるりいこい、炭火烧肉大翔苑、レストランカチューナ、ぶどうの木、 (社) 四恩会ライフクリエートかほく喫茶「ハニーコーム」、カフェ パレット、心の市場、ごっつお庵 土田屋、サブウェイイオンモールかほく店
白山市	11	福喜寿司、北山惣菜、徳光上りハイウェイショップ、徳光下りハイウェイショップ、 河内地場産業センター、食彩館せせらぎ、お菓子の工房クルトン、焼肉とカラオケ 2000 ねん、すしめんや Koyomi、おそば屋 小幸、カフェプアップ
野々市市	3	ベトナム屋台めしムサク、カレーハウス Cook、サブウェイ野々市若松店
津幡町	1	GRILL せど
内灘町	3	和乃食はねや、インド料理るびなばいざべい、はづ貴
合計	27	

(2) 食育の推進

- ①地域版食育推進計画 8 団体
- ②子ども食育応援団 3 団体
- ③いしかわ食育手伝い隊

ア 団体

団体名	所在地	協力内容
生活協同組合コープいしかわ	白山市	講師派遣、調理体験
石川県酪農業協同組合	白山市	酪農体験、牛乳の生産過程の見学
白山市食生活改善推進協議会松任支部	白山市	講師派遣、調理体験
白山市食生活改善推進協議会美川支部	白山市	講師派遣、調理体験
徳光野菜婦人部	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、調理体験、講師派遣、食育機材の貸出・提供
伝承料理てんばの会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、講師派遣、調理体験
多福かぼちゃ友の会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、講師派遣、調理体験
御手洗アグリ塾	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、調理体験
御手洗地区社会福祉協議会	白山市	調理体験
御手洗子ども会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、漁業体験、調理体験
白山農業協同組合女性部	白山市	調理体験
館畑公民館	白山市	農作業、加工品作り
株式会社ヤクルト北陸	野々市市	講師派遣、食育講座等の開催
JA 金沢市青壮年部	金沢市	食育講座等の開催
石川県保険医協会	金沢市	講師派遣、食育講座等の開催
ミッション食育グループ	金沢市	調理体験支援、食育講座の開催
石川県漁業協同組合	金沢市	講師派遣、食育講座の開催

イ 個人

氏名	所在地	協力内容			協力内容
A さん	白山市	講師派遣、調理体験	F さん	内灘町	調理体験
B さん	白山市	食育講座の開催	G さん	金沢市	調理体験の支援、食育講座の開催
C さん	白山市	魚料理の調理体験	H さん	津幡町	田畑の提供や栽培、収穫体験支援
D さん	野々市市	講師派遣、調理体験	I さん	津幡町	田畑の提供や栽培、収穫体験支援
E さん	津幡町	田畑の提供、栽培・収穫体験			

第6節 骨髄バンク

白血病、重症再生不良貧血など血液の病気は非常に治りにくい病気であるが、「骨髄移植」により多くの患者が健康を取り戻せるようになった。

骨髄移植を行うためには、患者と骨髄提供者（ドナー）との白血球の型（HLA）が一致しなければならないが、このHLAが一致する確率は非常に小さく（非血縁者間では数百人から数万人に1人の割合）、一般の方々の善意により多くの方にドナー登録をしていただくことが必要になっている。

骨髄バンクでは、当面の目標として、全国で30万人のドナー登録を目指してきたが、平成20年3月末に全国目標を達成した。

目標は達成したが、今後もできるだけ多くの方に登録していただくため、当保健福祉センターにおいても骨髄バンク相談や、移動献血会場でのドナー登録受付を実施していく。

表1 骨髄提供希望者（ドナー）登録状況 (人)

年度	骨髄バンク相談	移動献血（併行）	休日集団登録 （白山市健康まつり）	計
平成19年度	6	53	1	60
平成20年度	2	50	8	60
平成21年度	3	37	11	51
平成22年度	1	68	3	72
平成23年度	-	62	-	62
平成24年度		4	4	8
平成25年度	1	7	-	8
平成26年度	-	-	-	-
平成27年度	-	-	3	3
平成28年度		2	1	3
累計登録者数 （平成29年3月末現在）	946人			

第7節 被爆者健康診断

健康診断は、視診・問診・聴診・打診及び触診による検査、CRP検査、血球数計算、血色素検査、尿検査、血圧測定を行っている。また、医師が必要と認めた場合はAST、ALT及びγ-GTP検査法による肝臓機能検査、ヘモグロビンA1c検査を行っている。

当所の健康診断で要精検と判定された者については、県健康福祉部健康推進課が精密検査を実施する。

表1 被爆者健康診断実施状況

(平成28年度)

会 場	対象者数	実施日	受診者数	判 定		
				異常なし	要治療 継続	要経過 観察
石川中央保健福祉センター	8	6月16日(木)	1	1	0	0
	8	11月17日(木)	1	1	0	0
河北地域センター	5	6月16日(木)	0	0	0	0
	5	11月 17日(木)	0	0	0	0

第8節 アスベスト（健康相談・救済）

石綿を原因とする中皮腫、肺がんについては、石綿に暴露してから30～40年という非常に長い期間を経て発病することや、石綿が長期間にわたってわが国の経済活動全般に幅広くかつ大量に使用されてきたこと等から、個々の健康被害の原因者を特定することが困難であり、一端発症した場合には、多くの方が1,2年で亡くなられるのが実態である。

石綿による健康被害の救済制度は、石綿による健康被害の特殊性にかんがみ、石綿による健康被害を受けられた方及びそのご遺族の方で、労災補償等の対象とならない方に対し救済を図ることを目的として、「石綿による健康被害の救済に関する法律」（平成18年2月に制定）に基づき創設された。

当保健所でも救済給付受付や健康相談に応じている。

表1 石綿に係る救済給付の認定申請状況 (人)

年度		療養手当請求	特別遺族 弔慰金請求	合計申請件数	相談件数
平成19年度	石川中央	0	0	1	1
	河北地域センター	1	0	1	13
平成20年度	石川中央	1	1	2	5
	河北地域センター	1	0	1	1
平成21年度	石川中央	2	0	2	9
	河北地域センター	0	0	0	2
平成22年度	石川中央	1	0	1	1
	河北地域センター	0	0	0	0
平成23年度	石川中央	0	0	0	1
	河北地域センター	0	0	0	0
平成24年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成25年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成26年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成27年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成28年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0

